



あなたと変える with **you** 白川よう子

http://youko.icpweb.jp/  

四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目4-19 ☎088-826-3560 fax:088-823-7076 Email [staff@jcp-sikoku.jp](mailto:staff@jcp-sikoku.jp)

## 白川候補、高知県入り 「山原さん、春名さん以来の議席必ず」

18日、白川よう子候補と四国比例カーは、公示後初めて高知県入りしました。午前中は高知市内5ヵ所で街頭演説、約130人の聴衆が集まり、夕方は再び高知市内2ヵ所で街頭演説し30人以上が聴いてくれました。

白川候補は「選挙結果をきめるのはマスコミでなく、みなさんの一票、一票。暮らしを守る議席として私を国会へ」と気迫の訴え。「白川さんの演説に涙ぐんだ人、帰り道でさっそく支持拡大をした人もいる」(下本文雄高知市議団長)。

午後は、土佐市のスーパー・ポプラ前に70人、須崎市のマルナカ前に40人が集まってくれました。「選挙情勢もいれて迫力ある演説。笑顔で訴え最高」(谷崎高吾地区委員長)。9ヵ所合計で270人の聴衆でした。

夜は、高知1区・比例の演説会。芸西村生涯学習センターは31人、香南市夜須町中央公民館は33人が参加、高知1区松本けんじ候補とともに訴えました。

演説会終了後、19日の志位委員長の高松遊説に備え、8日ぶりに高松市の自宅に帰りました。19日は、白川候補は高松市ことでん瓦町駅前前で志位委員長を迎えた街頭演説会、そのあと再び高知市に入り、街頭演説2ヵ所、屋内演説会2ヵ所。四国比例カーは、標旗を高知地区の宣伝カーに載せ替えて、県議などを弁士にし高知市内を細かく回り、街頭宣伝をおこないます。



## 田村智子副委員長、松山市で訴え

田村智子副委員長は18日、松山市一番町大街道入り口で石本憲一1区候補とともに街頭演説に立ち、「安倍首相は、加計疑惑を『丁寧に説明する』と言うのに、愛媛には1回も来ない。徹底究明せよの声を日本共産党へ」と訴えました。

総選挙と同日投票の県議補選松山市区(定数2)に立候補し党が支援している、無所属の武井たか子候補もスピーチ。組織した参加者は約100人でしたが、通行人の足が止まり、高校生や大学生もつよい関心をしめしていました。

## 仁比参院議員、徳島市で演説

仁比聡平参議院議員は18日、徳島駅前など4ヵ所で街頭演説。午後は、山本千代子1区候補とともに、加茂名コミュニティセンターで102人、上八万コミュニティセンターで70人の参加者に、「日本共産党の四国での議席奪還は、安倍政権への一番の痛打となる」と熱く訴えました。



## メガホン・プラスター宣伝で党躍進の風吹かせる

徳島県党は、政治的雰囲気を変えようとして、メガホン・プラスター宣伝を重視しています。16日の県下いっせい宣伝は大雨で9ヵ所にとどまりましたが、連日支部のとりくみが広がり、17日までに156回のメガホン・プラスター宣伝に取り組みました。古田元則書記長は「20日には再び県下いっせい宣伝で200ヵ所をやりたい」と語っています。

四国比例は大激戦・大接戦！  
自公過半数を許さず、改憲勢  
力に競り勝って、憲法9条を  
守る宝の議席を取り戻そう